

第34回「X(みらい)へつなぐ」ボランティア活動



日時	3月27日(金)～28日(土)
場所	宮田仮設住宅(岩手県大船渡市)
参加人数	19名(男性15名、女性2名、事務局2名)

● 活動内容



NPO任意団体「ARTS for HOPE」とコラボレーションし、宮田仮設住宅の集会場の外壁をパステルカラーに塗り替えるアトリノベーションを実施しました。

4つの班に分かれ、各班が1面ずつ担当。最初に塗らないところにしっかりと養生作業を行いました。脚立に立って養生する作業もあり、ボランティアスタッフは安全に注意しながら作業を進めました。次に、デザイン画に沿ってパステルカラーのペンキで色を付けていきました。1回塗るだけではムラ等が目立つことが多いため、昼食休憩をはさみながら、2度3度と重ね塗りして、塗装作業を完成させました。その後、仮設住宅の自治会長より、仮設住宅の現状についてのお話があり、ボランティアスタッフは、熱心に聞き入っていました。



翌日は、養生したところを剥がし、塗装の塗り残しとムラ塗りの補修作業を行いました。同時に、仮設住宅に住む子どもたちによるペイント活動も企画され、赤や青のペンキで、車のNPOのワゴン車のボディに思い思いの絵を描いてもらい、楽しんでいただきました。昼食は、住民の方をお招きし、完成披露も兼ねたバーベキューで交流を深めました。



ボランティアスタッフからは、「被災地の現状や、被災地の方々と接する機会が持てたことが良かった」、「JXグループの露出をもっと増やした方が良い」、「子どもたちの笑顔に癒された」といった感想がありました。